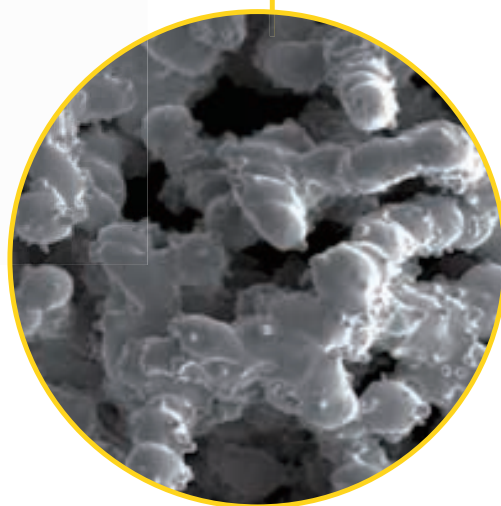
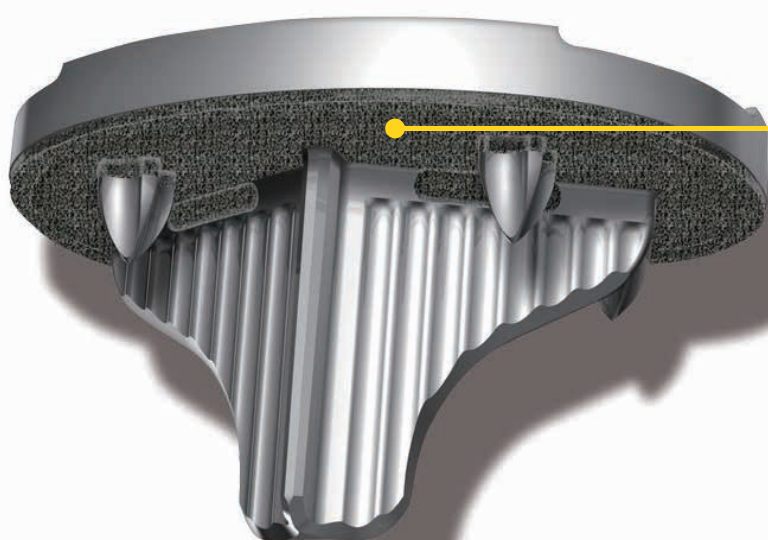


Triathlon[®] Tritanium[®]

Tibial baseplate

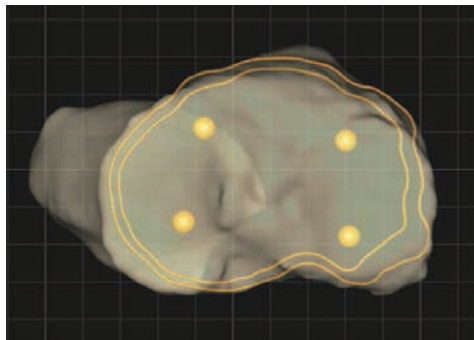
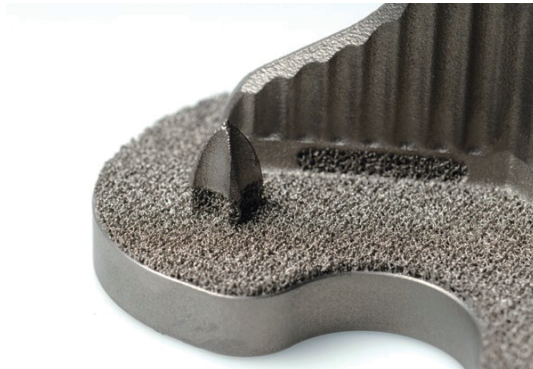
トライアスロン トライタニウム脛骨ベースプレート



Triathlon® Tritanium® Tibial baseplate

トライタニウム脛骨ベースプレートの3D構造部分は純チタンであり、Laser Rapid Manufacturing (LRM)により多くの3D構造の層をインプラント周囲に加工し、海綿骨に近い構造を作ることによって骨新生を促すデザインとしています。

また、このLRMの技術を採用することにより、適切な箇所にて3D加工を施すことができるため、キール部分への加工を避け脛骨近位部におけるストレスシールドニングのリスクを低減できるよう配慮しています。



ペグによる初期固定

トライタニウム脛骨ベースプレートはトライアスロン プライマリーシステムと同様にデルタフィットキールを有し、初期固定性が期待できます。また、4本のクルシフォームペグがさらなる固定性をサポートします¹。クルシフォームペグの位置及び長さは、実際の骨からなる骨形態のデータベース (SOMA) から350以上の骨を基に決定されています²。これにより、ペグが皮質骨に干渉するリスクを軽減させ、骨質の良い海綿骨にペグを固定することが期待できます²。

本製品は、トライアスロン プライマリーシステムの大腿骨・膝蓋骨コンポーネント (セメント・セメントレス両方) と合わせて使用できます。

パラメーター	トライアスロン トライタニウム 計測値
気孔率 (%)	68 ± 1
平均気孔径 (μm)	527 ± 12
コーティングの厚み (μm)	1,276 ± 19

シンプルな手術手技

従来のセメントシステムから1ステップを追加するのみとなっています。脛骨のキール部を形成した後、固定性を向上させるためのクルシフォームペグのホールを形成し、インプラントを設置できます。

カタログ番号一覧

サイズ6/7についてはお問い合わせください。

カタログ番号	サイズ	A/P(mm)	M/L(mm)	キール長(mm)	キール幅(近位・mm)	ペグ長(mm)	ペグ径(mm)
5536-B-100	1	40	61	28	40	7	7
5536-B-200	2	42	64	28	40	8	7
5536-B-300	3	44	67	28	40	9	7
5536-B-400	4	46	70	34	52	9	7
5536-B-500	5	49	74	34	52	10	7

医療機器承認番号	販売名
22500BZX00476000	トライアスロン トライタニウム 脛骨ベースプレート

1. Bhimji et al. Micromotion of cementless tibial baseplates: keels with adjuvant pegs offer more stability than pegs alone. J Arthroplasty. 2014;29(7):1503-1506. doi:10.1016/j.arth.2014.02.016
2. Stryker tolerance analysis: Project number 92911. Triumph Tritanium Knee. D02521-1; 2013.



Japan

この印刷物はstryker社の製品を掲載しています。全てのstryker社製品は、ご使用前にその添付文書・製品ラベル・取扱説明書をご参照ください。この印刷物に掲載されております仕様・形状は改良等の理由により、予告なしに変更されることがあります。stryker社製品についてご不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。

®マークの付いた製品名は、strykerグループの登録商標です。

Literature Number: TK01-067_Rev1
NY/IB 1m 03/22

Copyright © 2022 Stryker
Printed in Japan

製造販売業者
日本stryker株式会社
112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー
P 03 6894 0000

www.stryker.com/jp